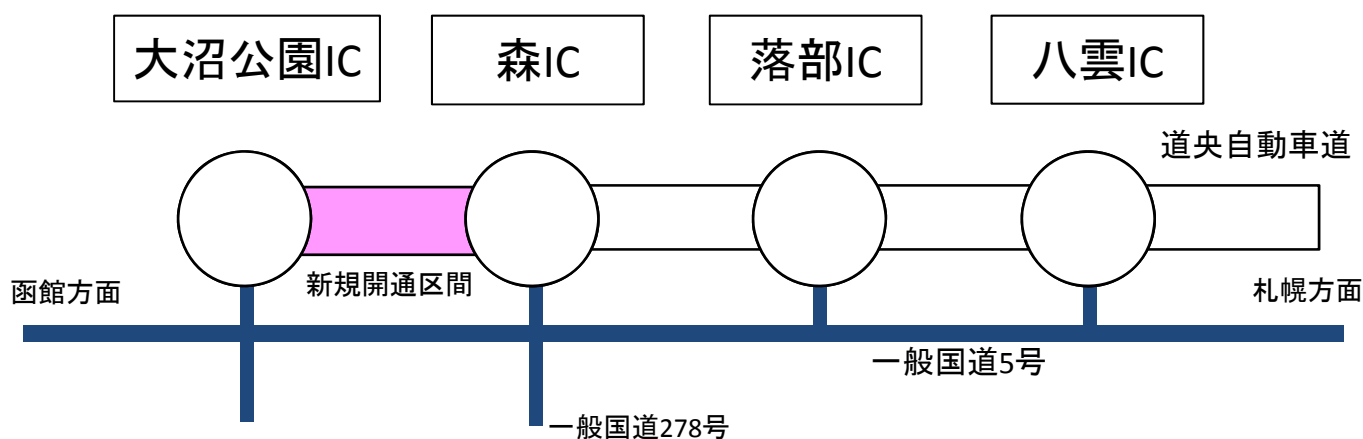


道央自動車道(大沼公園IC～森IC) 開通後1週間の利用交通状況について

1. 開通事業の概要

- (1) 新規開通区間 … 大沼公園IC～森IC 9.7km
- (2) 開通日時 … 平成24年11月10日(土) 15時
- (3) 車線数 … 暫定2車線

2. 交通状況(速報値)



道央自動車道

	大沼公園IC ～森IC	森IC～ 落部IC	落部IC ～八雲IC	
開通後	3,000	3,300	3,400	台/日
開通前	—	2,800	3,100	台/日

一般国道5号

開通後	12,400	8,700	台/日
開通前	15,700	9,300	台/日

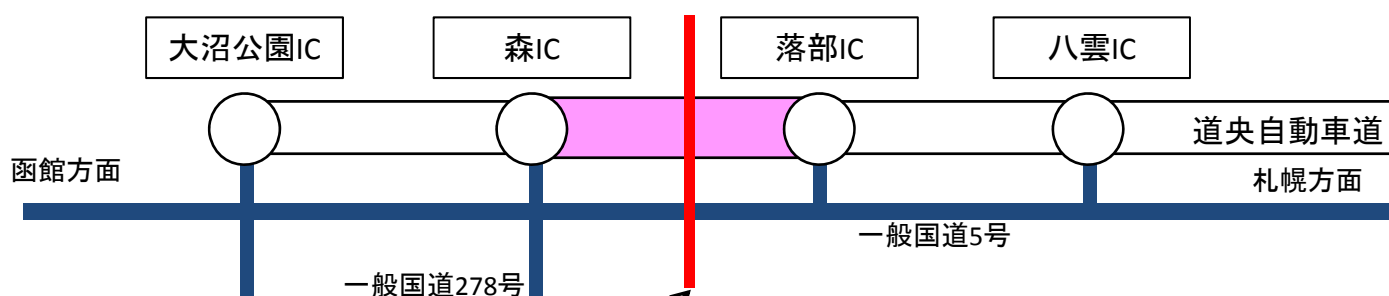
開通後：開通後1週間の日平均交通量 [H24.11.11(日)～11.17(土)]
開通前：開通前1週間の日平均交通量 [H24.11.3(土)～11.9(金)]
※交通量はトラフィックカウンターによる速報値(概数値)

道央自動車道(森IC～落部IC) 開通後約1年間の利用交通状況について

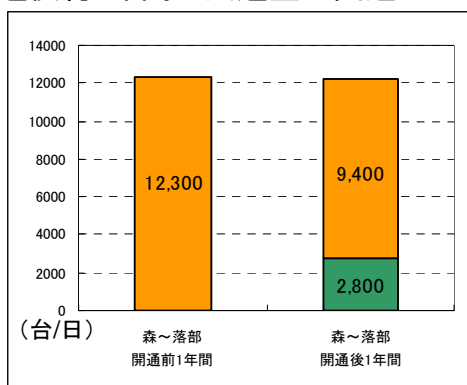
1. 開通事業の概要

- (1) 新規開通区間 … 森IC～落部IC 20.2km
- (2) 開通日時 … 平成23年11月26日(土) 15時
- (3) 車線数 … 暫定2車線

2. 交通状況



・ 森IC～落部IC間 開通後約1年間の交通量 国道との比較

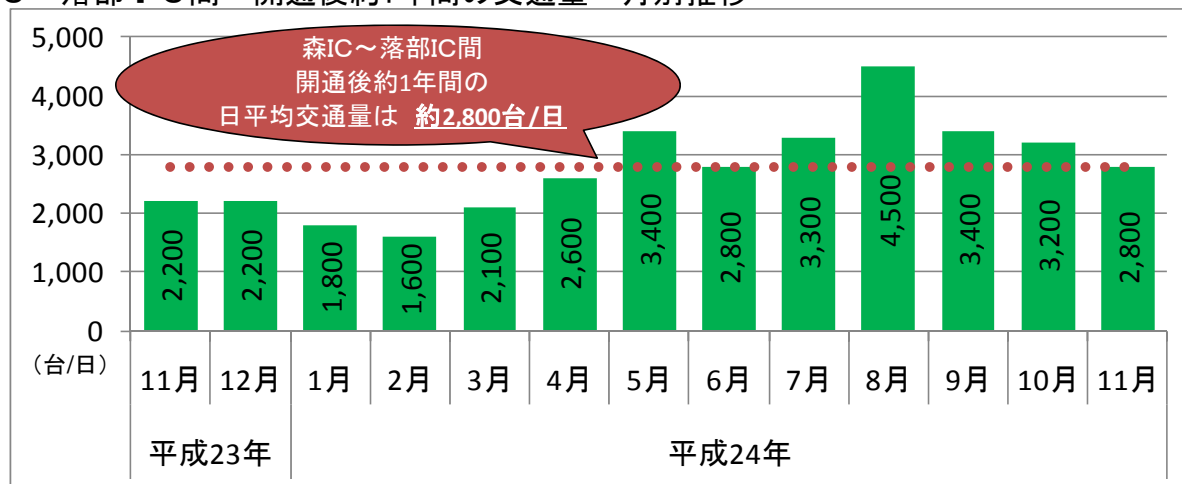


森IC～落部IC間 開通後約1年間の交通量上位3日	
平成24年5月5日	8,900 台
平成24年5月3日	8,800 台
平成24年8月12日	8,800 台

NEXCO東日本交通量データ(概数値)

開通後約1年間：日平均交通量 [H23. 11. 26～H24. 11. 9 (350日間)]
開通前1年間：日平均交通量 [H22. 11. 26～H23. 11. 25 (365日間)]

・ 森IC～落部IC間 開通後約1年間の交通量 月別推移



道央道：NEXCO東日本交通量データ(概数値)

平成24年10月1日～11月9日までのデータはトラフィックカウンターによる速報値

国道：トラフィックカウンターによる速報値

道央自動車道(大沼公園IC～森IC)開通後1週間の利用状況について

- ・道央自動車道（大沼公園IC～森IC）開通後1週間にあたり、地域の方々のご意見、ご感想をお聞きました。（1／3）

【沿線市町長・学識者】



函館市 工藤寿樹市長

- ・この開通により、**函館市をはじめとする道南地方と全道各地との連携強化**による経済・産業の活性化が大いに図られ、農水産品や商工業品の速達性や確実性の確保のほか、魅力ある豊かな観光資源を有する道南の振興発展が見込まれます。
- ・また、**函館市に集中する高次医療施設への搬送時間が短縮**され、高速道路が「命の道」として持つ**災害時の避難路や緊急輸送ルートとしての代替機能の強化**により、住民の安全・安心が確保され、**今後も高速交通ネットワークの確立が益々重要**と考えています。



北斗市 高谷寿峰市長

- ・このたびの開通は、道南圏の発展に大きく寄与することはもとより、新幹線の開業が間近な**北斗市においても、道央圏とのアクセスが向上することで、観光面など様々な効果を期待**しています。
- ・**高速道路の機能を最大限引き出すためには、道央圏と道南圏が一本の道路で結ばれる必要がありますので、七飯ICまでの早期開通を望んでいます。**
- ・札幌方面に車で行く機会もありますので、今回の開通で、ますます便利になったことをありがたく思います。



七飯町 中宮安一町長

- ・開通日の翌日には、大沼公園ICの出口交差点で札幌ナンバーの車両を多数見かけました。また、出口より函館側の国道5号線でも普段より車両が多いことを実感しています。**高速道路が延伸したことは、道央方面から来ていただける機会が増えるため、観光や経済面で大きな効果がある**と思います。
- ・観光地である大沼公園を抱える町として、IC名称に「大沼公園」とついたことは地元を連想しやすいため、非常にありがたく思っています。



森町 梶谷恵造町長

- ・高速道路がさらに南へ延伸したことにより、道央圏が身近になり、豊富な観光資源を有する道南に大きな経済効果をもたらすと確信しています。
- ・森町にとって、**町内に2つ目のICが出来たことで目的地に応じた道路選択ができるようになりましたし、物流の高速化や地場産品への経済効果、救急救命時の時間短縮や災害時での活用など、暮らしを守るうえでも大変効果が大きい**と感じています。



公立はこだて未来大学
木村健一教授
函館市観光基本計画策定
検討委員会 委員長

- ・道内における函館観光はバスと乗用車でくる観光客が半数以上を占め、札幌などからの道内客は重要なターゲットとなっています。道東の例を見ても、今回、高速道路が開通してアクセスが良くなったことで、道央方面からの入り込みが増えと期待されます。
- ・これから次年度以降の「はこだて観光圏」の枠組みを議論していきますが、**大沼公園ICの開通を契機に、松前、江差方面も視野においた広域観光を促進し、効果を圏域全体に波及させていくためにも、これまで以上に地域間の連携強化を図っていくことが必要**と考えています。

道央自動車道(大沼公園IC～森IC)開通後1週間の利用状況について

- ・道央自動車道（大沼公園IC～森IC）開通後1週間にあたり、地域の方々のご意見、ご感想をお聞きしました。（2／3）

【観光(森町・七飯町・鹿部町・八雲町)】



- ・今回の開通日にあわせて、駒ヶ岳を囲む3町それぞれでキャンペーンを行いました。これからは駒ヶ岳エリアの連携を深め、面として楽しめる集客力の高いリゾート地を目指していく考えです。
- ・昨年の道東道開通や今回の大沼公園ICの開通をきっかけに、JAFさんから現在新しいドライブルートを提案し、ホームページなどで情報発信していきたいという相談も受けています。今回の開通により、道央や道東からもドライブ観光のお客さんを呼べるという期待が高まっています。

『七飯大沼観光コンベンション協会 専務理事』



- ・当施設は道内客が約8割、リピーターが約4割です。昨年の森IC開通後、今年のGWなどでは、胆振・石狩方面からの宿泊の予約が増えています。
- ・今回の開通を記念して特典付きの宿泊プランをご用意しましたが、現時点で250人ほど予約もあり、好感触を得ています。
- ・来年の春先や夏前には道央方面への売り込みとして新聞広告なども予定しており、大沼公園ICからわずか2分で来られるというアピールポイントを積極的にPRしていこうと考えています。

『グリーンピア大沼 支配人』



- ・車で立ち寄り、お土産を買っていかれるお客さんは結構いらっしゃいます。開通日の土曜日は天気も良く、いつもより多くのお客さんが来られました。車の往来も多いように感じました。
- ・団子の他にも、わかさぎの佃煮もありますし、沢山のお客さんに大沼の魅力を味わって欲しいですね。

『大沼公園 土産物店』



- ・開通翌日、鹿部間歇泉公園の物産館には多くの来客があったようです。
- ・鹿部町では、間歇泉公園を中心にして、体験型のプログラムを工夫するなど、滞在時間を増やして楽しんでもらえるよう取り組んでいます。また駒ヶ岳を囲む3町(森町、七飯町、鹿部町)が連携し、3町にある宿泊施設を拠点にして2泊3日のプランをつくるなど、集客力を高めていきたいと考えています。

『鹿部町商工会 事務局長』



- ・開通日の土曜はそれほどでもなかったのですが、日曜日には沢山のお客さんにお越しいただきました。
- ・札幌や岩見沢からのお客さんの話を聞くと、大沼のホテルで開通記念キャンペーンとして企画されたお得な宿泊プランを利用して、立ち寄ってくれたのだとか。早くも効果を実感しています。

『鹿部間歇泉公園 物産館』



- ・昨年の森ICの開通以降、利用客は増えています。今年度は10月末までに40万人を突破し、平成18年6月の開設以来、最高の入込となると期待しています。開通後の週末はかなりの混雑となり、効果を実感しています。
- ・当施設は、家族で立ち寄り楽しめる施設ですが、今後、いっそう地域の特産品販売に力を入れ、地域への波及を高めていきたいと考えています。

『八雲噴火湾パノラマパーク』(八雲町)

道央自動車道(大沼公園IC～森IC)開通後1週間の利用状況について

- ・道央自動車道（大沼公園IC～森IC）開通後1週間にあたり、地域の方々のご意見、ご感想をお聞きしました。（3／3）

【観光(函館市)】



- ・開通後の週末は人の動きが多かったように見え、高速開通の効果もあったのではないかと思います。
- ・高速道路が伸びることで、**時間に余裕が生まれ、函館での滞在時間も伸ばしてもらえるのではないかと期待**しています。春のゴールデンウィークが勝負ですが、早ければ2月の雪が少なくなってきた頃から徐々に車利用の観光客が増えてくると思います。
- ・インフラが整備されてきた今、**気軽に利用できる高速料金の特典などソフト施策にも期待**します。
- ・函館朝市では、例えば、駐車場を無料で利用できるクーポンをつくり、高速道路のパーキングエリアなどでもPRさせてもらうような取組も進めたいと考えています。

『函館朝市協同組合連合会 事務局長』

【交通(都市間バス会社)】



- ・弊社は、札幌～函館間に直通の都市間高速バスを運行しています。この度、高速道路がさらに延伸したことにより、**定時運行や快適性の向上など、お客様への一層のサービス向上を図ることができました**。観光や仕事などで地域間の人の行き来が盛んになり、今後も都市間バスをご利用されるお客様が増えることを期待しています。
- ・直行便のため、本路線の運行以来、**高速道路が函館方面に伸びるにつれ、高速道路の利用区間も伸ばしてきました**。現道に比べ線形が良く、沿道のレストランや商店等に出入りする車もないため、**運転していて非常に楽**です。昨年の森IC、そして今回の大沼公園ICへの延伸を大変喜んでいますが、**早く函館まで直結することを願っています**。

『北海道バス(株)』



- ・直行便において、今回の新しい開通区間を走行しています。若干ですが**時間に余裕ができ、定時運行に役立っています**。時刻表どおりの運行がしやすくなったことで、お客様へのサービス向上が可能となっています。
- ・お客様が、車窓から間近に駒ヶ岳を一望できるので、函館が近づいたと実感できる区間です。
- ・**国道に比べ平坦で信号などもないため、快適で安全に運転できます**。
- ・中央分離帯がワイヤーロープ式防護柵になり、安心感があります。

『北都交通(株)』

【救急搬送】



- ・高速道路の延伸は、**時間短縮だけでなく、国道よりも揺れなどが少ないため、搬送患者への負担も軽減**されることから、今後、函館方面への搬送があれば積極的に利用する予定です。

『八雲町消防本部』